

MAXBELT R1 / R2 / RX3

マックスベルト R1 (アール・ワン)
R2 (アール・ツー)
RX3 (アールエックス・スリー)

〈腰部固定帯〉

—— 使用説明書 ——

このたびは本品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
安全にご利用いただくために、必ずご使用前に本使用説明書をお読みください。
また、本使用説明書はいつでもお読みになれるよう大切に保管してください。

用 途

腰部のサポート

特 長

- 本体には吸湿性や装着感に優れた通気性伸縮生地を使用し、快適な装着感が得られます(マックスベルトR1およびR2のみです)。
- 本体には厚みとコシのある伸縮生地を使用し、高いサポート性が得られます(マックスベルトRX3のみです)。
- 背部のS字ステーが腰部をサポートします(マックスベルトR1・R2には2本、RX3には4本のステーが内蔵されています)。
- 腰部に適度な圧迫を与え、腹腔圧上昇効果を発揮します。
- 背部に配した補助ベルトが、腹腔圧上昇効果を高めます(マックスベルトR2およびRX3のみです)。

はじめにお読みください


- 本品の使用に際しては、必ず医師の指示に従ってください。
- 本品は腰部のサポートを目的としていますが、必ずしも完全にサポートできるものではありません。
- 本使用説明書は、マックスベルトR1、マックスベルトR2およびマックスベルトRX3に共通です。
- 使用する前にサイズが合っているかどうか再度確認してください。サイズ表は本使用説明書のP.8にあります。
- 本使用説明書のイラストでは、説明をわかりやすくするため、製品の色を白黒2色で表現しています。


ご使用にあたって

- オートクレーブ滅菌は行わないでください。製品をいためるおそれがあります。
- 素材の特性上、保管状態および使用状況によって変退色することがありますが、製品の機能に支障をきたすものではありません。

使用上の注意—必ずお読みください—

本使用説明書では、安全に関わる注意事項をその危険の大きさの程度に応じて次のように分類しています。

 **警告**…… 誤った使い方をすると、人が重傷を負う可能性がある内容

 **注意**…… 誤った使い方をすると、人が軽傷を負うか、または本品以外の他の財物に損害を与える可能性がある内容



本品の使用に際しては、必ず医師の指示に従ってください。

異常の発生や症状の悪化を防ぐため、次の場合は医師に相談してください。

- アレルギー体質の方や皮膚が過敏な方。
※この製品は天然ゴムを使用しています。天然ゴムはラテックスを含み、かゆみ、発赤、じんましん、むくみ、発熱、呼吸困難、ぜんそく様症状、血圧低下、ショックなどのアレルギー性症状をまれに起こすことがあります。このような症状を起こした場合には、ただちに使用を中止し、医師の診察を受けてください。
- 装着部に傷、痛み、しびれ、腫れ、湿疹、かぶれなどの異常がある場合。



次のことを必ず守って正しく使用してください。正しく使用しないと、血行障害や負傷事故の原因となります。

- 腰部以外の部位に使用しないでください。
- サイズの合った製品を使用してください(サイズ表は本使用説明書のP.8にあります)。
- 就寝時の使用については、必ず医師の指示に従ってください。
- 長時間装着する場合は、長時間の圧迫などによる皮膚障害や血行障害などのおそれがありますので、適宜装着しなおしてください。
- 妊娠中または妊娠していると思われる場合は使用しないでください。
- 上下、表裏を正しく使用してください。
- 装着手順に従って正しく使用してください。
- サポーター本体や補助ベルトをきつく締めすぎないでください。
- 使用中にたるんだりずれたりしたときは、必ず手順の始めから、正しく装着し直してください。
- 摩耗・損傷のある場合や面ファスナーのつきが悪くなった場合は使用しないでください。
- 本品の加工、改造、修理を行わないでください。
- 本品は個人用の製品です。処方された方以外は使用しないでください。

本品の使用中に次の異常が発生したら、ただちに使用を中止し、医師に相談してください。使用を続けると、症状が悪化する原因となります。

- つけごちが悪いなど違和感がある場合。
- 装着部に怪我、骨折、傷、痛み、しびれ、腫れ、湿疹、かぶれなどの異常が生じた場合。



本品は、必ず肌着や衣類の上から装着し、肌に直接当てないでください。

面ファスナーが衣類につかないように装着してください。ほつれや伝線の原因となります。

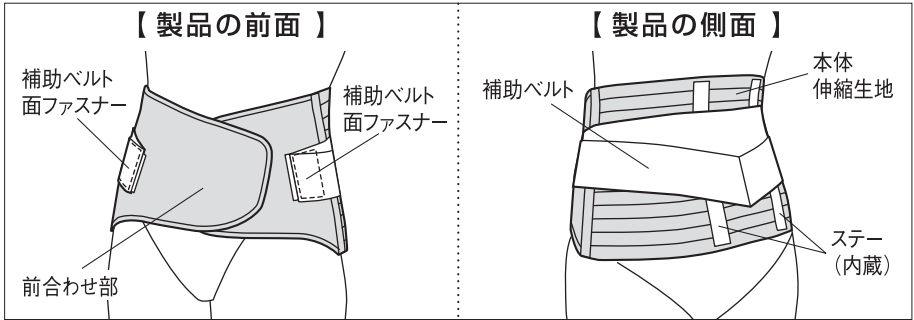
お手入れ方法



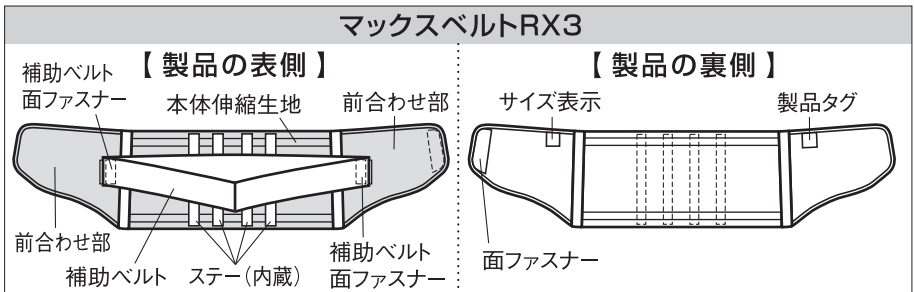
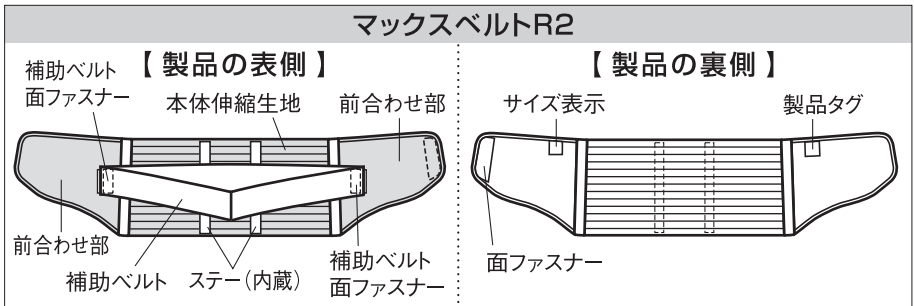
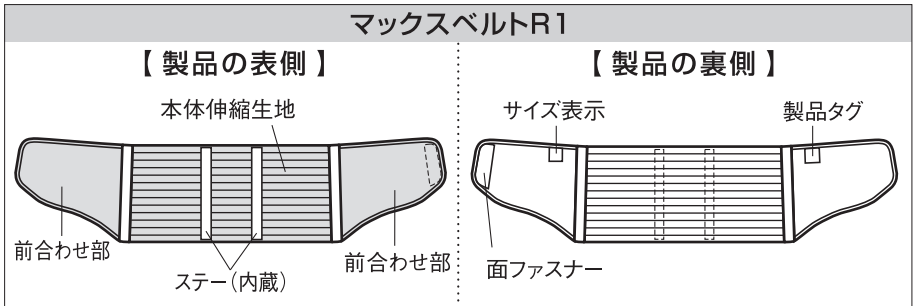
面ファスナーが他のものにつくと、ほつれや伝線の原因になりますので、一緒に洗濯しないでください。

- 洗濯の際は、水と洗濯用合成洗剤などでていねいに押し洗いし、日陰で吊り干ししてください。洗濯機を使用する場合は、洗濯ネットに入れ、弱水流で洗濯してください。
- 面ファスナーのつきが悪くなるおそれがありますので、面ファスナーを本体にとめて洗濯してください。
- 乾燥機での乾燥、ドライクリーニングは行わないでください。また、アイロン、塩素系漂白剤、柔軟剤は使用しないでください。製品をいためる原因となります。

各部の名称



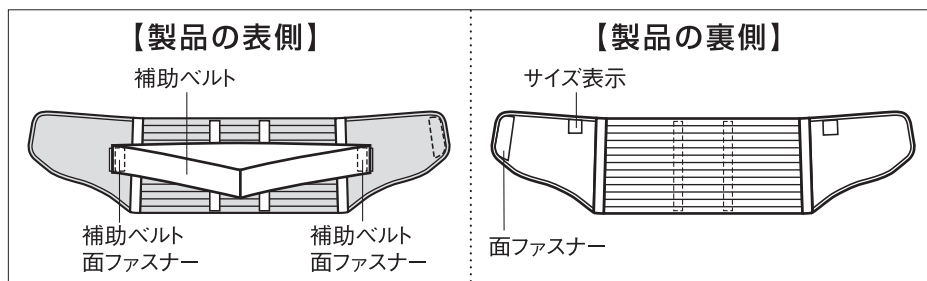
※図はマックスベルトR2 です。



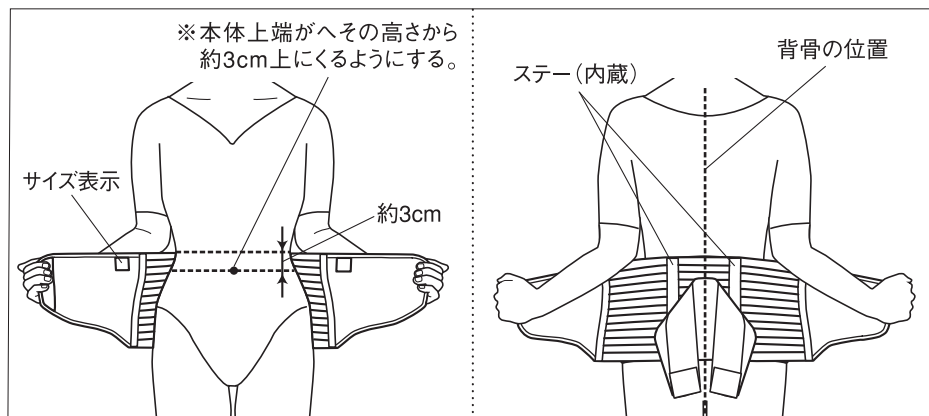
装着手順

- 装着前に本使用説明書P.2の【使用上の注意-必ずお読みください-】をよく読んでから、手順通り正しく装着してください。
- 装着手順ではマックスベルトR2を示していますが、マックスベルトR1およびマックスベルトRX3も同様に装着してください。

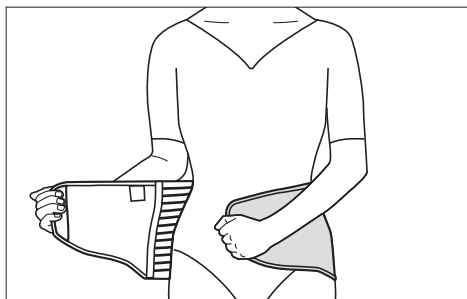
- 1** サポーター本体および補助ベルトの面ファスナーをすべて取り外します。本品はサイズ表示のある方が上で裏側になります。
※マックスベルトR1には補助ベルトはついていません。



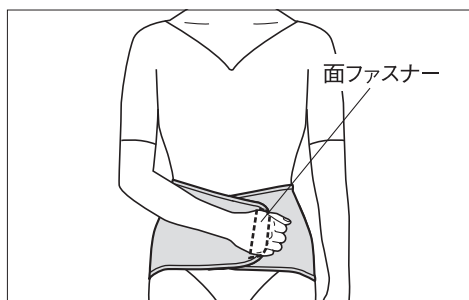
- 2** サイズ表示のある方を上にして両手で持ち、2本のステーの中心に背骨がおさまるように腰部に当てます。このとき、本体上端がへその高さから約3cm上にくるように当ててください。



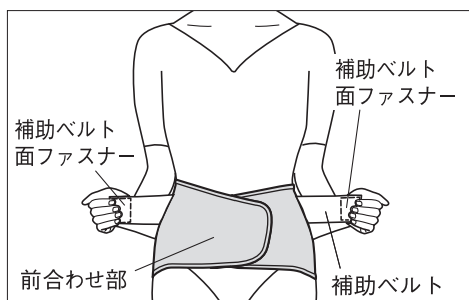
- 3** 本体伸縮生地が十分伸びるように本体両端部を外側へ引っ張りながら、体に巻きつけてください。



- 4** 本体両端部を体の前で重ね、面ファスナーをしっかりとめます。

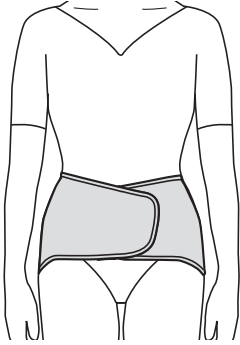


- 5** 補助ベルトを引っ張り、前合わせ部に面ファスナーをしっかりとめます。
※マックスベルトR1には補助ベルトはついていません。

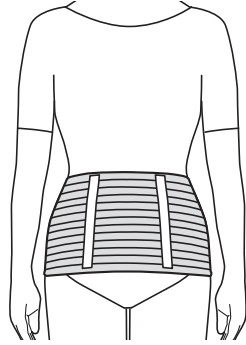


- 6** サポーターのゆるみやズレがないか、確かめてください。違和感がある場合は、再度始めから装着し直してください。

装着完了時（マックスベルトR1の場合）

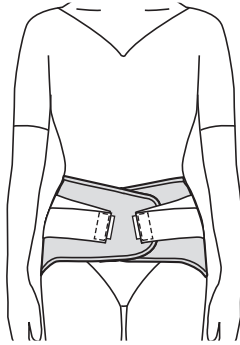


【前から見た図】

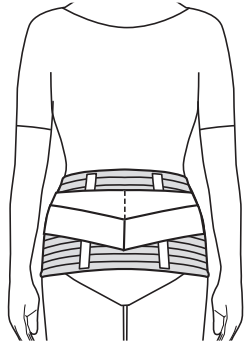


【後ろから見た図】

装着完了時（マックスベルトR2の場合）

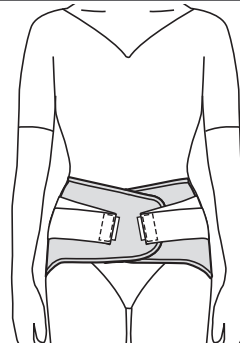


【前から見た図】

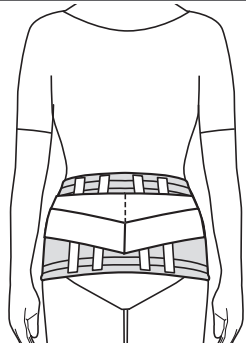


【後ろから見た図】

装着完了時（マックスベルトRX3の場合）



【前から見た図】



【後ろから見た図】

品質表示

<マックスベルト R1>

| 素 材 | |
|----------|----------------------------|
| 繊維 | ポリエステル、ナイロン、ポリウレタン、綿 |
| その他(繊維外) | ポリウレタン、ポリアセタール、EVA、ポリプロピレン |

<マックスベルト R2 / RX3>

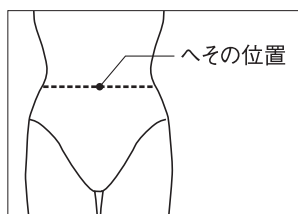
| 素 材 | |
|----------|--|
| 繊維 | ポリエステル、ナイロン、ポリウレタン、綿 |
| その他(繊維外) | 天然ゴム(ラテックス含む)、ポリウレタン、ポリアセタール、EVA、ポリプロピレン |

※お願い…本品を廃棄する際は、各地方自治体の廃棄区分に従ってください。

サイズ表

| サイズ | 適用範囲(胴囲) | 1箱入数 |
|-----|--------------|------|
| SS※ | 55cm～ 65cm | 1コ |
| S | 65cm～ 75cm | 1コ |
| M | 75cm～ 85cm | 1コ |
| L | 85cm～ 95cm | 1コ |
| LL | 95cm～ 105cm | 1コ |
| 3L※ | 105cm～ 115cm | 1コ |
| 4L※ | 115cm～ 125cm | 1コ |

※3LはマックスベルトR2およびRX3のみ、SS・4LはマックスベルトR2のみです。



●サイズの選び方

胴囲に合わせてお選びください。胴囲はへその位置を目安に計測してください。

計測値が2サイズのさかいになった場合は、大きい方のサイズをお選びください。

※製品の仕様、外観等は改良のため予告なく変更することがあります。

※製品には万全を期しておりますが、万一不良等お気づきの点がございましたら当社までご連絡ください。

日本シグマックス株式会社 〒163-6033 東京都新宿区西新宿6-8-1 TEL.03 (5326) 3230

2009.07(作成)
168830